

第2回生き活きカフェ@荒川～開催報告～

2019年3月21日に第2回生き活きカフェを開催いたしました。生き活きカフェは、病気について参加者全員で語り合うことで、『病む経験の見える化、言語化、共有化すること』『“病いと共生”に触れる機会をつくること』『病いを語る場/聴く場をつくること』を目的としたイベントです。

生き活きカフェでは、まず「私の病い経験」コーナーがあり、ゲストスピーカーから病気と共に生きることについてお話しいただきます。その後、えんたくんという段ボールのテーブルを囲み、初対面同士で病い経験について語り合います。

当日はチラシを見て足を運んでくださった約20名の参加者と共に、あっという間の3時間を過ごしました。皆様からは、「今回話をして、自分の思いが言葉になっていく感じを経験できた。」「初対面の人ばかりが集まる会は、気軽に色々話せて、本当に嬉しかった。」という声が寄せられました。

生き活きカフェは研究プロジェクトの一環として取り組んでいます。研究者だけが研究を実施するのではなく、社会と共に研究成果を創り、この場を通して成果を還元するということも含まれています。今後も、継続的に活動していきますので、老若男女みなさまのご参加をお待ちしております。

